

# 平成27年6月保育所実験速報

平成 27 年 8 月 31 日

植村憲治

## 実験実施日

6月18日（木） 3歳児, 6月24日（水） 5歳児, 6月26日（金） 4歳児

## 年次別報告

### 5歳児6月24日（水）

単元 集合数・順序数の概念(Ⅱ)

教材 直方体の積み木10個とタンバリンとカスタネット。

### 実験内容

問1 担任がタンバリンをn回叩き、園児は、”左からn個”と言って取る。3回で練習。

1回から5回で実験。

問2 担任が積み木をn個横に動かし、園児は”左から何個”と答える。3個で練習。

1個から5個で実験。

問3 担任がカスタネットをn回叩き、園児は、”左からn個目”と言って取る。3回で練習。

問4 担任がn個目の積み木を園児側に動かし、園児は”左からn個目”と答える。3個で練習

問5 問い2と問4の積み木移動を混ぜて実施する。

### 実験結果

男児3人、女児4人の計7人で実施。どの問も大多数が正解である。数が大きくなると誤答が出現する。中止した女児は、”左から”と言わずに、”左手から”という。動かすのに右手を使ったときは、左端から取っているのに、”右手から”と言った。

### 考察

昨年の実験では、”何個”と”何番目”を用いたが、今回は”何個”と”何個目”を用いた。積み木などで指導するときは、この方が理解しやすいのかも知れない。昨年度より好成績である。

### 4歳児 6月26日（金）

単元 拍数と順序数の概念

教材 添付イラストと積み木4個

### 実験内容

ネコ、プリン、車、イチゴが横に左から順に並んだイラスト見せ、手を1回叩いたらネコを2回叩いたらプリンを表すことを説明する。

- 問1 担任が手を叩き、園児が対応するものを指さしたり名前を言う。
- 問2 担任が指さしたものに对应する数（番目）だけ手を叩く。
- 問3 担任が手をn回叩き、並べた4個の積み木で、n番目のものを園児が指さす。手を叩く回数は4回以下。
- 問4 担任がn番目の積み木を指さし、園児が手をn回叩く。

#### 実験結果

男児3名、女児3名の6名で実施。他に、実験中止の男児が3名いた。実施した園児はほとんど正解した。3や4で間違えることがある。

#### 考察

質問の意味を理解させる表現に工夫が必要である。題意を理解すれば実験中止者も減る可能性がある。

### 3歳児 6月18日（木）

#### 単元 拍数と数概念

教材 図5枚（添付図参照）とイチゴ・ネコ・車のイラスト

#### 実験内容

図やイラストを1枚ずつ見せて、青丸やリンゴの数、イチゴ・ネコ・車の数だけ手を叩かせる。

#### 実験結果

男児5名、女児3名の計8名で実施。

問の意味を理解するのに時間がかかった園児が複数いる。正しい回数で止まらずに、1回余分に叩く園児がいる。

青丸やリンゴを、2個、3個横に並べた問はほぼ正解している。しかし、⑤の、リンゴを右では縦に2個、左には1個置いた図では、2回しか叩かない園児もした。

イチゴ・ネコ・車の問はほとんどが正解した。

#### 考察

3歳児では、指示内容が分からず、不正解となる場合がある。理解出来れば正解が続く。問の表現方法が重要である。